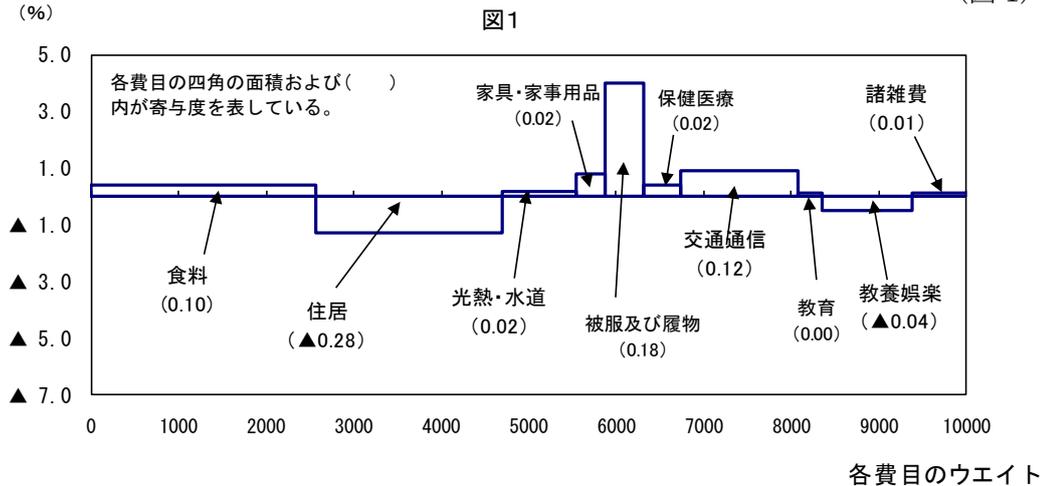


3 前月との比較

総合指数の前月比が 0.1%の上昇となった内訳を寄与度で見ると、被服及び履物、交通通信が主な要因になっている。

(図 1)



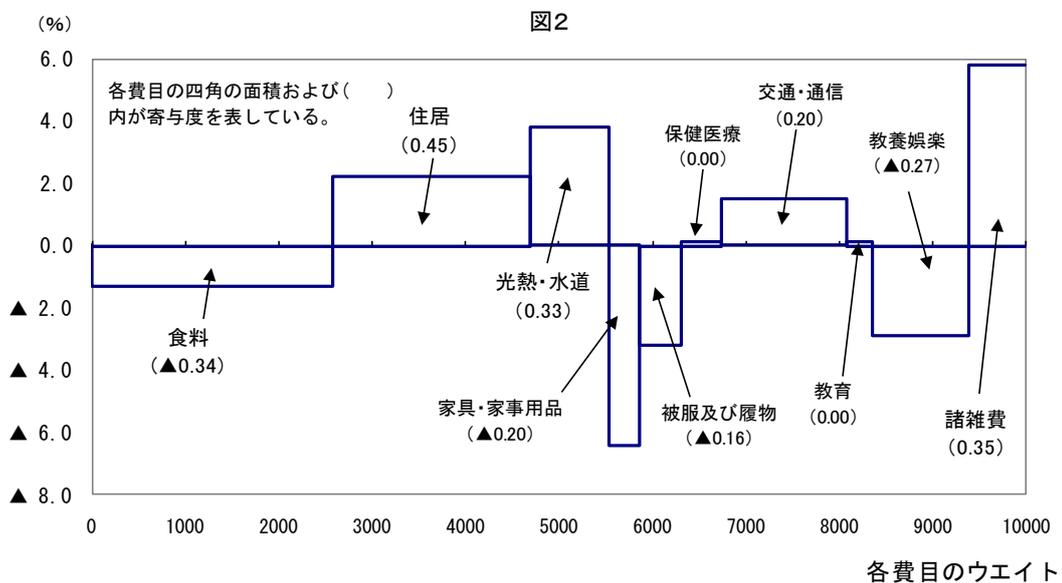
〔寄与度の高い費目〕

費目	主な内訳(寄与度)
住居	家賃(▲0.28)
被服及び履物	シャツ・セーター類(0.15)
交通通信	自動車等関係費(0.14)
食料	生鮮魚介(0.14)、野菜・海藻(0.10)

4 前年同月との比較

総合指数の前年同月比が 0.3%の上昇となった内訳を寄与度で見ると、住居、諸雑費、光熱・水道の上昇が主な要因となっている。

(図 2)



〔寄与度の高い費目〕

費目	主な内訳(寄与度)
住居	家賃(0.45)
諸雑費	たばこ(0.23)、他の諸雑費(0.18)
食料	生鮮野菜(▲0.40)
光熱・水道	他の光熱(0.22)
教養娯楽	教養娯楽耐久財(▲0.11)、教養娯楽用品(▲0.13)

【参考】

○前月比で上昇・下落幅の大きかった項目（中分類）

上 昇		下 落	
中 分 類	前月比	中 分 類	前月比
シャツ・セーター・下着類 (シャツ・セーター類)	12.4% (17.7%)	果物 (生鮮果物)	▲18.1% (▲18.7%)
魚介類 (生鮮魚介)	9.4% (12.5%)	家事用消耗品	▲3.3%

○前年同月比で上昇・下落幅の大きかった項目（中分類）

上 昇		下 落	
中 分 類	前年同月比	中 分 類	前年同月比
たばこ	38.6%	教養娯楽用耐久財	▲25.1%
他の光熱	27.0%	野菜・海藻 (生鮮野菜)	▲11.2% (▲19.3%)

5 10大費目別の前月比および対前年同月比

項目名	指数	前月比		前年同月比	
(1) 食料	101.4	(+)	0.4%	(-)	1.3%
生鮮食品	91.6	(+)	0.5%	(-)	8.5%
生鮮魚介	91.5	(+)	12.5%	(+)	3.6%
生鮮野菜	95.7	(+)	5.0%	(-)	19.3%
生鮮果物	84.7	(-)	18.7%	(+)	0.2%
生鮮食品を除く食料	103.3	(+)	0.4%	(+)	0.1%
(2) 住居	99.2	(-)	1.3%	(+)	2.2%
(3) 光熱・水道	106.2	(+)	0.2%	(+)	3.8%
(4) 家具・家事用品	88.1	(+)	0.8%	(-)	6.4%
(5) 被服及び履物	105.6	(+)	4.0%	(-)	3.2%
(6) 保健医療	99.7	(+)	0.4%	(+)	0.1%
(7) 交通通信	100.5	(+)	0.9%	(+)	1.5%
(8) 教育	87.5	(+)	0.1%	(+)	0.1%
(9) 教養娯楽	88.1	(-)	0.5%	(-)	2.9%
(10) 諸雑費	106.5	(+)	0.1%	(+)	5.8%

[グラフ]

